

### 介護分野の文書に係る負担軽減に関する提案

2019年8月28日 公益社団法人日本理学療法士協会

①指定申請関連文書(人員・設備基準に該当することを確認する文書等)

番号	該当文書	現状の課題	提案内容
1	全ての文書	指定申請関連文書等は、自治体ホームページ から必要な様式を取り出すことが多いが、様 式ごとに分けてダウンロードをする方式が多 いため、必要書類に漏れが生じることや、ダ ウンロードの時間を要することなどが課題で はないかと感じている。	らダウンロードする方式の場合には、サービスごとに一括してダウンロードできるように するか、1枚のワードやエクセルファイルと
2	全ての文書	指定申請関連文書の申請方法と記載方法の業 務を効率的に進めたい。	指定申請関連文書の申請については、デジタル化を推進し、24時間WEB登録を可能にすること等により、効率化してはどうか。また、申請文書のうち、計算が必要なものについては、自動計算される書式で統一することで、効率化してはどうか。

#### ②報酬請求関連文書(加算取得の要件に該当することを確認する文書等)

番号	該当文書	現状の課題	提案内容
3	様式別紙13 介護老人保健施設(基本型・在宅強化型)の 基本施設サービス費及び在宅 復帰・在宅療養支援機能加算 に係る届出	別紙13では、在宅復帰・在宅療養支援に関する状況を記載するにあたり、多くの実績を入力する必要がある。現在の書式では実績の数字を入力後、入力者自身で計算をしなければならないが、効率化を図ることはできないか。	指定された書式の文書のうち、計算が 必要なものについては、自動計算され る書式で統一することで、効率化して はどうか。 また、在宅復帰・在宅療養支援等指標 等についても、数値と連動して〇等が 付くように書式を統一するなど、アウ トカム指標を計算する文書等について は、効率化された書式を提供するなど、 簡素化・効率化するための対応を統一 してはどうか。
4	様式別紙7 従業者の勤務の 体制及び勤務形態一覧表	通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション提供体制加算の算定にあたり様式別紙7を作成をしているが、報酬請求および指導監査の際には、別途、専従時間の表(通所リハに関わるリハビリ専門職全員の専従時間とその他の時間を分けて記載したもの)が詳細にわかる書類の提出を求められる。現在の様式別紙7には勤務配置時間状況を記載する欄がないため、二重に書類を作成しなければならない。	リハビリテーション提供体制加算の算定に必要な「従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表」については、別紙7とは別の統一された書式を作成することとしてはどうか。 または、別紙7を専従時間を記載できる様式に変更してはどうか。
5	変更届・加算届など	1項目の加算を追加もしくは変更するにあたり、従来取得している加算などについても改めて記載をする必要性があり、確認など手間が多い。	追加・変更の要件のみ記載し、申請することを可能とすることで、効率化してはどうか。

#### ③指導監査関連文書(指導監査にあたり提出を求められる文書等)

番号	該当文書	現状の課題	提案内容
6	レセプト請求書・明細書・ケ ア記録等	指導監査に提出を求められるため、請求書・明細書・ケア記録等は、データ入力をしている場合においても、印刷をして紙媒体で保管する必要があり、印刷・保管に係る時間および保管場所の確保などについて、課題になっている。	
7	介護サービス計画書(ケアプ ラン) リハビリテーション計画書	介護支援専門員が作成するケアプランを基に 各事業所が事業所サービス計画を作成してい る。リハビリテーション計画書についても、 紙で受け取ったケアプランを、事業所のPC にタイピング入力をしているが、作業を効率 化することはできないか。	力し、各事業所はデータベースへアクセスすることが出来るようにするなど、体制を整備してはどうか。
8	サービス提供実績表など	紙媒体での保管や、介護支援事業所への提出 が必要。	ネットワーク内やメールでの情報転送も事業 所で選択できるようにするなど、デジタル化 を目指してはどうか。
9	契約書	事業所と利用者が契約を交わす際の書類について、現状は初回利用開始時および介護報酬改定の度に契約書を交わし保管している。特に大規模事業所では書類の作成・説明・回収・保管管理について、簡素化・効率化を図りたい。	介護報酬改定時の算定要件の変更等に対する 契約の取り扱いについては、変更項目につい て内容を利用者へ周知することで良いとする など、その対応について簡素化できるように 統一してはどうか。

2. 地域による取扱の差異に対する共通化・簡素化の提案

# 2. 地域による取扱の差異に対する共通化・簡素化の提案 ①指定申請関連文書(人員・設備基準に該当することを確認する文書等)

番号	該当文書	現状の課題	提案内容
10	居宅サービス事業等における 設備等のガイドライン	図面・写真の添付を求められているが、要件 としている基準が細かすぎ、図面・写真では 表現できず、書類の受付後、口頭での補足、 修正が非常に多くなっているため、申請から 受付までの期間が非常に長くなってしまう。	

## 2. 地域による取扱の差異に対する共通化・簡素化の提案 ②報酬請求関連文書(加算取得の要件に該当することを確認する文書等)

番号	該当文書	現状の課題	提案内容
11	介護職員処遇改善加算計画 書・報告書	介護職員処遇改善加算計画書・報告書については、例えば、通所介護と介護予防通所介護を行っている場合には、県と市町村にそれぞれ文書を提出する必要があるが、県に提出する書式と市町村に提出する書式が異なっている(市町村によっても書式が違う)。	県と市町村の文書は、すべて統一することと

## 2. 地域による取扱の差異に対する共通化・簡素化の提案 ③指導監査関連文書(指導監査にあたり提出を求められる文書等)

番号	該当文書	現状の課題	提案内容
12	様式別紙7 従業者の勤務の 体制及び勤務形態一覧表	·	勤務表の提出で良いこととしてはどうか。 なお、管理者の勤務状況については、様式別 紙7を用いて看護業務時間と管理者業務時間 が分かるようにするなど、簡素化をしてはど うか。

#### 4その他

番号	該当文書	現状の課題	提案内容
13	介護保険認定に関する書類全 般	市町村をまたいで、書類を確認することも多いが、介護保険証などは市町村よって異なることも多いため、ヒューマンエラーもおき易い。	書式を統一化することで効率化、簡素化を図